クラウドリフトにおけるシステム安定稼働・運用効率化
～FUJITSU Hybrid IT Service for AWS基盤の活用～

Fsas Technologies

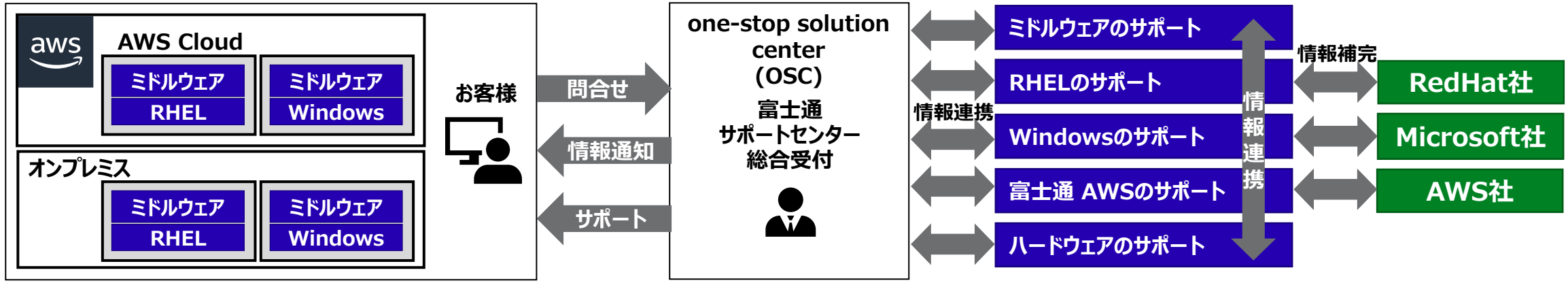
課題
- AWS基盤、ハード、OS、ミドルウェア含むシステム全体を安定稼働させたい
- メンテナンスやアップデート情報を効率よく収集したい
- OSアップデートに伴うシステム停止を最小化したい

効果
- 窓口一本化とシームレスなサポートによる安定稼働
- 日本語で整理された各製品の保守情報を効率よく入手
- Red Hat Enterprise Linux拡張サポートにより計画的なアップデート運用

適用のポイント

FUJITSU Hybrid IT Service for AWS を活用した安定稼働の実現

- クラウドリフト後のハイブリッドIT環境において、FUJITSU Hybrid IT Service for AWS基盤、ハード、OS、ミドルウェアを含めた富士通サポートセンターによる窓口一本化と各製品事業部間連携によりシームレスなサポートにより安定稼働を支援
- AWS等他社ベンダーが発信するメンテナンスやアップデート情報を富士通が整理。不明確な点はベンダーに確認を行い情報を補完し、お客様システムへの影響範囲や対処方法等を日本語で提供
- Red Hat Enterprise Linuxサポート商品(拡張サポート:Extended Update Support*)により、特定マイナーリリースに対する修正提供期間がマイナーリリースのリリースから2年間に延長(基本サポートは約6か月)されるため、計画的なアップデート運用が可能



(*)https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/concept/support/product/#eus

© 2024 Fsas Technologies Inc.

お問い合わせ

Fsas Technologies

- Linuxソリューションや、Linux製品についてのお問い合わせは、下記お問い合わせページよりご依頼ください。
  - Linux情報へのお問い合わせ
    https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/contact/

© 2024 Fsas Technologies Inc.